

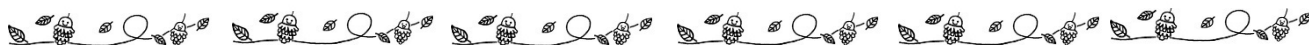


うさぎ組だより

令和2年11月16日

山城 静香

沖縄もやっと、涼しく過ごしやすい季節になってきました。朝夕は涼しいと言うより少し肌寒く感じる日もありますね。このような寒暖差の影響を受け鼻水や熱が出る子も増えてきています。手洗いや、こまめな水分補給で喉を潤し感染症予防に努めていきたいと思います。体調が優れない時は、無理をせず、しっかりと体を休める事もウイルス退治に繋がりますよ。



～きらりチーム～

最近、レゴブロックを積み上げたり、並べたりして遊ぶ姿がよく見られます。ある日、鉄砲型に作った物を使って「ピッピします！」と言いながら毎朝保育士が行う検温の真似をしている子がいました。一人がやりだすと他の子もやりたくなったようで子供同士でおでこに当て合い、盛り上がっていました。毎日の生活の中で起こっている出来事や様子を遊びに発展させている姿がかわいらしく面白いなと思った出来事でした。



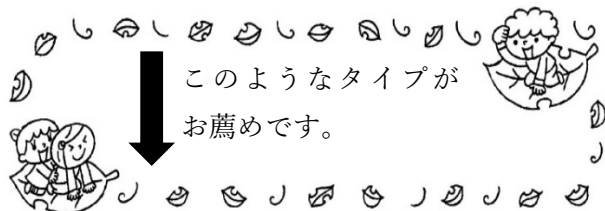
～なごみチーム～

ケラケラと何やら楽しそうな笑い声。何をしているのかな？と見てみると、ひよこ組の子を相手に「いない いない ばあ～」をして一緒に笑い合っている姿がありました。また、ひよこ組の子に鼻水がついていることに気づいて拭いてあげようとする子、お人形をおんぶしたり、食事をあげるマネをしている子の姿もありました。このように、小さい子への関心が芽生えてきた子どもたちです。わずか1・2歳でありながら自分より小さい子に優しく接する姿が微笑ましいです。



お着替え、トイレトレーニングにやる気が出るワンポイントアドバイス！

ズボンやパンツ（紙パンツ）を『自分で履きたい』という気持ちが出てきている子がいます。「自分で！」という気持ちを大切にすることでお着替えやトイレトレーニングへの意欲が出てきます。しかし、履きづらいズボンだと『できない』『めんどくさい』という気持ちになりせっかくのやる気がなくなってしまいます。スパッツのようなピタッとしたものや、足がなかなか出てこない長ズボン、裾口の狭いズボンは自分で履きづらいので『裾口が広い』『足が通しやすい』など自分で履けるズボンがお勧めです。子ども達に芽生えたやる気を応援しましょう！！



このようなタイプが
お勧めです。



きらりチーム、なごみチーム合同で
リトミックを楽しみました